

2016（平成28）年度 事業報告書

社会福祉法人山鳩会

法人本部

1. 理念・方針

（1）法人理念

①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するために、お互いにメリットのある関わりを築いていく。

（2）目的

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

（1）第二種社会福祉事業

（イ）障害福祉サービス事業の経営

【生活介護事業所】

・ひなたの道（指定年月日：平成28年10月1日 事業所番号：1313600080）

【就労継続支援（B型）事業所】

・あきつの園（指定年月日：平成24年4月1日 事業所番号：1313600072）

・ひなたの道（指定年月日：平成24年4月1日 事業所番号：1313600080）

・なごみの里（指定年月日：平成27年4月1日 事業所番号：1313600403）

・みどりの森（指定年月日：平成27年4月1日 事業所番号：1313600387）

（ロ）障害児通所支援事業の経営

【児童発達支援事業所】

・幼児室ポッポ（指定年月日：平成25年4月1日 事業所番号：1352700064）

（3）基本方針

今年度はひなたの道の建設が無事に竣工し、10月1日から事業を開始することが出来た。移転に関して大きなトラブルも無く、地域に密着した施設として運営するた

めに地域連絡会を発足した。また、社会福祉法の改正に伴い定款変更や副理事長の任命、評議員の改選を行い組織の活性化を行った。山鳩会のロゴマークを商標登録し、法人内の車輛や名刺などに使用し、山鳩会というブランドの意識付けや職員間の帰属意識の向上を図った。

あきつの園大規模改修工事の準備やグループホーム建設に向けての具体的な検討に入り、新たなサービスを手掛け更なる法人発展へと繋げていく。

2. 施設概要

- (1) 施設種別 法人本部
- (2) 設立年月 昭和63年03月
- (4) 施設規模 敷地面積 982.38㎡ (ひなたの道内)
 延床面積 996.24㎡
 建物構造 鉄筋コンクリート造(地上2階地下1階建て)
 賃貸区分 (土地) 賃借 (建物) 所有

3. 職員構成

(1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	0名
サービス管理責任者	0名
支援員 (常勤職員)	0名
保育士 (常勤職員)	0名
事務員 (常勤職員)	2名
支援員 (非常勤職員)	0名
保育士 (非常勤職員)	0名
事務員 (非常勤職員)	1名
調理員 (非常勤職員)	0名
看護師 (非常勤職員)	0名
理学療法士 (非常勤職員)	0名
作業療法士 (非常勤職員)	0名
合 計	3名

(2) 嘱託

医師 (0回/年)	0名
看護師 (0回/年)	0名
理学療法士 (0回/月)	0名
作業療法士 (0回/月)	0名
合 計	0名

4. 重点目標

(1) 理事会、評議員会の開催

- 5月19日 審議事項：事業報告、決算、他
- 7月7日 審議事項：新事業所業務委託の入札
- 8月10日 審議事項：新事業所業務委託の入札結果、他
- 12月16日 審議事項：定款変更、評議員選任・解任委員の推薦、他
- 1月27日 審議事項：2次補正、評議員候補者の推薦、他
- 3月23日 審議事項：3次補正、次年度事業計画、予算、他

(2) 監査の実施

- 4月28日 監事による事業・会計監査。

(3) 執行会議の開催

毎月1回開催した。(協議事項、報告、事務連絡、他)

(4/14、5/19、6/16、7/21、8/10、9/23、10/14、11/10、12/14、1/20、2/16、3/9)

(4) 新事業所の建設

新事業所の建設が無事竣工し、開所式典を盛大に開催した。無事に10月1日の開所が迎えられ、地域の方々の理解を少しずつ得ながら運営が行われている。地域で必要とされる施設運営を行うため、地域連絡会を発足した。

(5) あきつの園大規模修繕

大規模改修工事の平成29年度の着工に向け、検討会議に入る役員・職員の選任をした。施設の内部を全面改修することが決まり、長い間培った安定したサービスに加え、より良い施設運営を行うため職員を中心とした検討会を開催した。

(6) 合同職員会議の開催

4月6日と9月28日にひなたの道にて合同職員会議を開催した。法人内の常勤職員及び非常勤職員が一堂に会し、研修部会より合同研修を行った。また、半年間の優秀者に表彰式を行った。

(7) 各部会の開催

各部会長を中心に、広報渉外部会、行事部会、研修部会、健康増進部会が進められた。主な活動は以下の通り。

- 広報渉外部会：毎月の各事業所行事予定表の作成、年2回の広報紙の発行
- 行事部会：運動会の準備(天候に恵まれず中止)、成人の祝いの開催。
- 研修部会：年2回の合同職員会議において合同研修。
- 健康増進部会：看護師との利用者健康管理に向けた準備

(8) 夜間の支援体制の検討

現在、各事業所が行っている日中活動支援に加え、日中活動後の時間に、利用者のニーズに対応出来るように、事業所の垣根を越えて、法人として夕夜間の支援体制の整備を検討し、緊急度の高い方から順次対応して行く。グループホーム建設の検討が始まり、新たなサービスを手掛け更なる法人発展へと職員の希望も膨らんでいる。

【長・中期目標】

社会福祉法人山鳩会は昭和 63 年 3 月に法人格を得て、あきつの園、幼児室ポッポ、なごみの里、みどりの森、ひなたの道を開設し 28 年が経ち、利用者数 205 名、職員数 91 名の組織に成長することができた。今後 50 年に向かい法人を運営していくために、あきつの園の大規模改修工事、職員の人事考課や経理事務の外部委託など様々な課題を今後 5 年間の内に行わなければならない、法人設立時以来の分岐点に立たされている。法人として利用者やその関係者、また職員の生活や利益を守るためにも、長・中期計画を立て状況変改に対応すべく運営を行っていく必要がある。

1 長期計画（10年～50年）

- ・利用者や関係者のニーズに応えながら、重要な役割として安定した法人の運営を行い今後も半永久的に存続させる。
- ・利用者サービスを日中活動から夜間の活動まで広げ、多様な支援体制を確立し利用者や関係者のニーズに応える。

2 中期計画（3年～10年）

- ・施設長の定年を見据えて中堅職員等の育成をより積極的に行い、将来の施設長候補を育成する。
- ・みどりの森の賃貸借契約（平成 32 年）の満了に伴い、検討委員会を立ち上げる。
- ・利用者や関係者の高齢化に伴い、支援状況の変化や支援体制の強化を行い、ニーズに合った支援を行えるように環境等を整える。
- ・職員のレベルアップを図るために、人事考課の強化や人事異動を含め将来のために人材に投資し優秀な人員の確保に努める。